



上時国家 (かみときくにけ) 【重要文化財】
輪島市町野町南時国。江戸時代後期に28年をかけて建てられた最大級の木造民家。藩政期には天領大庄屋として栄えた。国の重要文化財、庭園は国の名勝。
電話0768-32-0171



時国家 (ときくにけ) 【重要文化財】
輪島市町野町西時国。江戸時代初期に建てられた、ケヤキの大黒柱が目立つ書院造り。藩政期には加賀藩の十村役に準ずる重職についた。国の重要文化財、庭園は国の名勝。
電話0768-32-0075



平時忠歌碑
珠洲市大谷町則貞には平時忠が詠んだ歌碑がある。「白波の打ち驚かす岩の上に寝らえて松の幾世経ぬらん」と詠まれた時忠の末裔といわれている俳人・山口賀子が揮毫された。



平時忠と一族の墓 [石川県指定史跡]
石川県珠洲市大谷町則貞の則貞屋敷地の一角にあり、その中で五輪宝篋印塔が混在する最も大きな塔が、時忠の墓と、言い伝えられています。



須須神社
珠洲市寺町に鎮座する古代北方鎮護の社。タブノキやスタジイなどが繁る、広大な境内の社叢は国の天然記念物。予約があれば、義経が奉納したと伝えられる蝉折れの笛など、貴重な秘宝を拝見できる。
電話0768-88-2772



能登平家の郷モニュメント
輪島市町野町曾々木海岸(国の名勝天然記念物)の「寒岩ホケットパーク」内に、平成23年建立。モニュメント付近の眺めは北西に日本海、南東に雲山岩倉山が屏風立ちする景勝地。



平家ゆかりの地



相撲甚句 能登平家の郷

ハアーエー
能登の歴史にきらりと光る
アードスコイ ドスコイ
ハアー 平家の郷の物語
時は文治のその昔
源平最後の合戦は
歌に聞こえし壇の浦
敗れた平家の赤旗が
哀れ波間に漂えり
能登の国へと流されし
平大納言時忠は
愛別離苦の悲しみを
故郷の空に重ねつつ
大谷の地に佇む住まう
そこへ判官義経が
配所を訪ね愛おしき
蕨の姫と逢瀬とか
流され人に追われ人
諸行無常の時流る
後に子孫の時国は
町野川畔に居を構え
日本海にも帆を立てて
幾百年も栄えたり
珠洲や輪島や奥能登に
あまた伝えの残れるは
これぞ平家の郷ならん
栄枯盛衰常なれど
知るや知らずや今の世に
紅白ともに賑わえり
のとキリシマに浜の塩
能登の里山里海の
平家の郷の物語
これにて御免ハアー被りまする
アードスコイ ドスコイ